

## 温泉八幡まつり

野仲の共同浴場の近く、高台に温泉八幡神社が祀られています。この神社の祭日は、毎年11月15日。祭りの前日を”ヨイノミ”といい、周辺の宿に集まりお神酒を飲みます。

湯本の温泉八幡神社は、旧湯本村の鎮守で、祭日は11月15日に行われ、以前はこの祭りに大変な費用がかかるので「馬を食う」「馬をおかない」といい、馬を売って祭りが行われたということです。

## お鍋神社まつり

二岐からさらに奥まった山中に建つお鍋神社は、戦いに敗れた平将門一族にまつわる数々の伝説が残る神社です。観光客も多く訪れ、社前には県の緑の文化財に指定されている2本のヒバの木が、神木として神社を見守っています。

「お鍋神社まつり」は、毎年旧暦4月10日頃に開催。昔は、祭りの当日にお参りにやって来る人々は神社に供えられた二升炊きの鉄鍋を頭にかぶって、境内を巡ったといわれています。



## 愛宕様まつり

村内各地にある愛宕様のお祭りは旧暦の6月24日頃に行われます。

昔は、前日の宵から宿に集まり、お籠りをし飲み食いをしたそうです。

また、6月以外の毎月24日も集まることから二十四日講ともいわれました。お祭りは、村内安全を祈って若者たちにより行われてきました。ある地区は、この祭りに参加することが一人前といわれ、別な地区では、2日の夜、若者たちが神社の境内に各家から集めた麦わらを燃やして太鼓を打ったそうです。

